



9月園だより



令和7年9月1日
第三ひもんや保育園園長

2歳児がホールでボール遊びを楽しんでいました。そこに0歳児2名がやってくると「ボールやってるんだよ」とすぐに声をかけ自分が持っていたボールを優しく手渡してくれました。0歳児の子どもは、優しくリードしてもらえたことですぐに場に溶け込みニコニコ笑顔で遊びだしていました。0歳児の子の手にボールがないとすぐに気が付き渡しています。2歳児クラスのほとんどの子が0歳児を気にかけている姿が見られました。自分たちが年上の子にしてもらったことを年下の子にしているのでしょう。子どもたちの関わりの中で自然に思いやりの心が育っていることに嬉しい気持ちになりました。第三ひもんや保育園の園目標にも”思いやりのある子ども”が掲げられています。これからも一人一人に寄り添いながら様々な感情をはぐくむ保育に取り組んでいきたいと思ひます。

8月末にプールじまいを行いました。その日は、自分の得意な泳ぎを皆に見てもらいました。どのクラスの子ともたちも自信に満ちた表情で、一回り大きくなったことを実感できた瞬間でした。今後の活動も自信を持って取り組んでほしいと思ひます。9月も暑い日が続くと思われるのでプールを延期することにしました。また、水遊び・シャワーについてはしばらく継続させていただきますのでコドモンへの印の記入やタオルの準備をお願い致します。



<行事予定>

中旬 避難訓練
中旬 身体計測（全園児）



乳児クラスの食育の様子をお伝えします

食材に触れる、野菜を育てる、収穫した野菜を保育士や友達と一緒に食べるなど「食」に関わる体験を通して「食」への興味を広げています。



スイカに触れました。両手で持ち上げてみたり、優しく叩いてみたりして、興味を示していました。



ありんこ組

テラスで育てているピーマンの実が大きくなってきて「はやくとりたい」「たべようね」と生長を楽しみにしている子どもたちです。



ちょうちょ組

テラスで育て収穫したピーマンを保育士と一緒に数えてみました。「いっぱいある」と喜んでいました。みんなで給食で食べました。



てんとうむし組

幼児クラスのプール遊びの様子をお知らせします。

みつばち組

はじめてのプールにドキドキしている姿もありましたが、慣れてくると「今日もプールあるかな」とプール遊びを楽しみに支度を進める姿も増えました。保育士と子どもたちで水かけ対決をしたり、好きな泳ぎ方でフープのくぐり抜けをしたりと、顔に水がかかっても笑いながら気持ちよさそうにしています。ワニ泳ぎやイルカジャンプに挑戦している友達を見て、「わたしもやるから見てね」と得意げに泳ぐ姿を見せるなど水の心地よさを感じながら、元気いっぱい楽しんだプール遊びでした。



とんぼ組

プール活動が大好きな子どもたち、登園すると保育士に「今日プールある」と、毎日楽しみにしていました。プールの中での遊びに、保育士とじゃんけんをして負けた方が水を被るゲームがあります。水が入った洗面器を大小二つ用意し、勝った方が大きさを選べます。大きい方を選ぶ子も多数いて、たくさんの水を被っても平気そうに笑っています。水にかかることに慣れてきたこともあって、苦手な水面の顔つけもできる子が増えてきました。「見ててね」と保育士や友達に見てもらい、自信をつけることにつながる活動になりました。



かぶとむし組



去年のプールで感じた水の感触を全身で受ける楽しさを覚えていたようで、始まってすぐに気持ち良さそうに水の中で体を伸ばしている様子がありました。回数を重ねるごとに動きが変化し、泳ぎらしくなってきました。バタ足をするのと前に進むということがわかると、手もそれらしく動かしてみるなど泳ぎ方を工夫し、プールの1番長い距離を泳ぎきることができる子も増えてきました。水がかかるのが少し嫌だった子も顔を水につけられるようになると嬉しくて何度もやってみたり、大きくジャンプして飛び込んでみたりと、それぞれの子が自分なりの成長をとげ達成感を味わっています。友達が泳ぐ姿に刺激を受けてチャレンジしたり、友達ができたことを「すごいね」と認め合うなど、心の成長を感じる夏でした。

